

平成 26 年 6 月 10 日  
事務局

## 報告書の構成について（前回からの変更点）

[\*]：第 \* 回資料

報告書の構成（案）	主な関連資料等
はじめに (本検討会の設置の背景)	[1]資料 1、参考資料 1～5
1. 医療情報データベース基盤整備事業の必要性について (1) 本事業の経緯と目的 (2) 現状の課題等本検討会の検討事項	[1]資料 2 [1]資料 3
2. 本事業のあり方について (1) ナショナルレセプトデータベースとの関係性（違い） (2) データベースの必要な規模と特性 (3) 地域連携のあり方（実効性）について (4) 協力医療機関の本事業参加のメリットと課題等 (5) 本事業の将来的な方向性について	[2]資料 2-1 [2]資料 2-1、2-2 [2]資料 2-1、2-2、2-3 [3]資料 2-1
3. 医療情報データベースの利活用の方向性について (1) 試行期間における利活用体制と本格運用に向けた検討課題等 <del>(2) 安全対策における想定される調査研究の長所と限界</del> <del>(3) (2) 安全対策におけるデータ利活用のあり方について</del> <del>(4) 利活用の環境整備</del> <del>(5) (3) 利活用の方向性からみた現状と課題等</del> <del>(6) (4) 本事業の実績の提示、国民への周知の方策について</del>	[3]資料 2-4-2、参考資料 6 [3]資料 2-4-2 [3]資料 2-1、2-2、2-3、2-4-1、 2-4-2 [3]資料 2-1、2-4-2 [3]資料 2-4-2
4. 本事業の運用等のあり方について (1) PMDA 及び医療機関における運用に係る体制・環境整備 (2) 費用負担のあり方について	[3]資料 2-1、2-4-2 [3]資料 2-1、2-2、2-4-2
5. 本検討会の提言のとりまとめ	
おわりに	追加
参考文献等	